

長崎海運人材育成協会 訓練用 CTV 検討主要目表

※以下、“XXX”と表示している箇所については、技術打合せ時に決定するものとする。

1 一般

1-1 一般

船種	訓練用交通船兼作業船 (洋上風力 Crew Transfer Vessel)
船級	なし、沿海区域 (JCI)
構造	アルミ合金製

1-2 主要要目

全長 (含む、防舷材)	16m 以上 20m 未満
垂線間	XX.XX m
型幅	7.0 m 程度
型深さ	X.XX m
計画吃水	X.XX m
総トン数	20 G.T.未満
燃料油	1700 L 以上×2
清水	200 L 以上
定員 17 名	(旅客 12 名+船員 5 名)

1-3 主機関及び推進器

連続定格出力 540 kW x 2 基

主機関及び推進器 WJ は、国内メーカー製とする
船位保持機能および自動追従システムも併せて搭載する

1-4 補機関

運航に必要な十分な出力のもの 1 基

1-5 速力

試運転速力	23.0 ノット 以上
航続距離	約 XXX 海里

1-6 ボラードプル

最大ボラードプル 7.0 ton 以上

2 船体部

2-1 係留装置

電動キャブスタン		4 台
係船金物	フェアリーダー、クロスビット	1 式

2-2 甲板設備

船首甲板に面積 25m² 以上の貨物搭載スペースを設けること

レーダーマスト	アルミ合金製	1 組
ゴム防舷材※	ゴム製	1 式
プラットフォームフェンダー※	ゴム製	1 式
※船体外舷の船首部、及び船尾部に D 型ゴム防舷材を取り付ける		
手摺装置	SUS 製、アルミ合金製	1 式
甲板クレーン※	油圧式、0.96 t × X.XXm	
	最大作業半径 X.Xm	1 式

※右舷側と左舷側のどちら側で着棧した場合でも、岸壁に置いた荷をクレーンで荷役できるようなクレーンの作業半径および配置を選択すること

2-3 操舵装置

推進器は WJ とし、MHI 製 WJ 搭載を前提とする

2-4 空調装置

機関室	XXXm ³ /min (AC220V)	2 台
	主機メーカー指定の機関室排気量を満足するものとする	

2-5 通風装置

操舵室	換気扇	1 式
便所・シャワー室	換気扇	1 式
居室	換気扇	1 式
船首空所、船首倉庫、タンク室	自然通風	1 式
機関室	自然通風	2 式

2-6 冷暖房設備

操舵室、旅客室		2 式
---------	--	-----

2-7 安全設備

膨張式救命筏	10 人用	2 台
救命浮環	ロープ 30m 付	2 個
救命胴衣 (固形式)	大人用	17 個
信号装置	沿海セット (小型船舶用)	1 組
EPIRB	小型船舶用	1 組

レーダー・トランスポンダ	小型船舶用	1組
AED		1基
救急箱		1式
レスキューゾーン		2か所（左右舷）
小型船舶用消火器	（客室 1、操舵室 1、機関室 2）	4個
自動拡散式消火器	（機関室内）	4個
赤バケツ		1個

2-8 諸室設備

操縦席及び助手席（シートベルト装備）		3席
椅子席（シートベルト装備）		12席
補助席		3席
トイレ（水洗）		1式
シャワー		1式

2-9 採光装置

適宜必要な所に適切な方式の窓を設置する
（操舵室前方頂部には、移乗する作業員の梯子の昇降を
確認するための天窗および可動式のサンシェードを設置すること）

2-10 扉装置

操舵室後面出入口	風雨密扉	1個
旅客室前面出入口	風雨密扉	1個
旅客室後面出入口	風雨密扉	1個

2-11 艙口装置

タンク室艙口	風雨密蓋	X個
機関室艙口	風雨密蓋	X個

その他運用上の機能として必要である箇所に適切な方式のものを適宜設置する

2-12 特殊設備

ROV 揚荷用ダビット	アルミ合金製+ステンレス製	2台
船首接弦用防舷材	アルミ合金製+ゴム製	1式
船尾プラットフォーム	脱着式ダイビングラダー付	1式

2-13 法定備品

ダンフォースアンカー	21.5 k g	1個
アンカー索（ナイロン索）	φ18 mm×70m	1条
係船索（ナイロン索）	φ18 mm×30m	2条
マスト灯	小型船舶用	1個

舷灯	小型船舶用	1 対
船尾灯	小型船舶用	1 個
停泊灯	小型船舶用	1 個
紅灯	小型船舶用	2 個
黒色球形形象物	φ600 mm	3 個
汽笛	第 4 種	1 個
航海用レーダー反射器		1 個
一般備品	ドライバー、レンチ、プライヤー	1 式

2 - 1 4 法定外備品

ボートフック		1 本
ペンドル		1 式
バックミラー		1 対

3 機関部

3-1 主機関及び推進器

主機関	連続定格出力 540 kW x 2 基
推進器	MHI 製 WJ 搭載とする 船位保持機能および自動追従システムも併せて搭載する

3-2 ポンプ類

電動ビルジポンプ	適切な容量、個数を設置する	1 式
サニタリーポンプ		1 式
清水ポンプ		1 式
燃料プライミングポンプ		1 式
雑用水ポンプ		1 式
手動ビルジポンプ		1 式
可搬式ビルジポンプ		1 式
潤滑油廃油ポンプ		1 式
スラスタ兼クレーン用油圧ポンプ		2 台

4 電気部

4-1 電源装置

交流発電機		1 台
変圧器		1 台
蓄電池		1 式

4-2 航海計器

レーダー		1 台
GPS 航法装置		1 台
サテライトコンパス		1 台
A I S		1 台
真風向風速計		1 台
電動ワイパー		3 台
船内指令装置		1 式
応信ベル	操舵室一機関室	2 組
舵角指示器		1 式
主機回転計		1 式
ビルジ警報装置		1 式
監視カメラ	船首甲板 (2)、客室 (1)、機関室 (2)	5 台
液晶モニター		1 台

4-3 無線装置

無線設備装置	国際 V H F 無線	1 式
--------	-------------	-----

4-4 照明装置

天井灯		1 式
探照灯		1 式
投光器		1 式
移動灯		1 式

4-5 電気機器

テレビ受信装置		1 台
電気湯沸し器		1 台
通信装置		1 式
船内指令装置		
アンプ	操舵室	
前方スピーカー	操舵室頂部	
トランペットスピーカー	船尾甲板、各機関室	
天井スピーカー	操舵室、客室	
マイク	操舵室、客室	

応信ブザー
テレビ受信装置

各機関室
操舵室頂部